大地震発生時の対応マニュアル(保護者向け)

香川県立善通寺支援学校 (電話:0877-62-7631)

【通学生】

時間帯	自宅で	学校で	登下校中に
香川 県内の震度	発生したとき	発生したとき	発生したとき
	臨時休校	授業中止	安全確保
	①授業再開の連絡があるま	保護者に引き渡し	教職員が保護者が
	で安全な場所で待機してく ださい。	①引き渡しまで、お子さまは、	引き取り 引き取り
	②ある程度危険回避できた	学校でお預かりします。	○保護者等送迎
震度 6 弱以上	時点で、お子さまの所在場所	②学校の状況については、ミッタ	○徒歩・自転車の通学生
	や連絡先等を学校に電話で	メールもしくは電話連絡にてお	学校、自宅の安全な方へ避難
または	報告してください。	知らせします。	する。または、最寄りの安全
	*電話がつながらない場合	災害用伝言ダイヤル「I7I」で の連絡となる場合もあります。	な場所に避難する。
大津波警報	はメール(仏流を伝えてく)ださい。	の建裕となる場合もありまり。 ③危険回避ができた時点で、保護	│ ○電車・バス利用の通学生 公共交通機関関係者の指示
		者が迎えに来てください。保護者	公八人巡視区区 ボーン おい に従って避難する。
	Zen-s01@kagawa-edu.jp	(引き取り者)が 来ることがで	安全を確認するまで
	メールには学部、学年、氏名	きない場合には、その旨を学校に	連絡を取り合う
	とメール送信者名を記入し	連絡してください。(大津波警	
	てください。	報の場合は、解除後に)	○帰宅した場合は、保護者
	③授業再開については、学校	④引き渡し場所は、正面玄関 (エ	(不在の場合は本人)が状
	からミッタメールもしくは 電話連絡にてお知らせしま	ントランスホール)です。 ⑤保護者等に、引き渡しカードに	│況を学校に連絡する。電話が │ │つながらない場合はメール
	电配连桁に (お知らせしよ	署名いただいた後、お子様をお引	うながらない場合はメール を利用する。
	^。 災害用伝言ダイヤル	き渡しします。	C 11/11) 00
	「171」での連絡となる場合		
	もあります。		
震度5強・弱	自宅待機	学校待機	安全確保
	○臨時休校、授業実施のいず	①授業の継続、授業中止のいずれ	○震度6弱以上または大津
または	れかをミッタメールもしく	かを連絡します。	波警報発令時の対応に準
	は電話連絡にてお知らせし	②授業中止の場合、「通常通りの	じます。
津波警報	ます。	帰宅」、「学校待機継続」、「保護者	
	災害用伝言ダイヤル	引き渡し」のいずれかを保護者と	
	「I7I」での連絡となる場合 もあります。	相談・確認させていただきます。 	
震度4以下	平常授業	授業継続	登下校継続
または	○原則として平常通り授業	○原則として授業を継続します。	 ○安全に気をつけて登下校 エスノギャン
	を行います。 ○必要に応じて学校から連	│○必要に応じて学校から連絡し │ます。	してください。 ○必要に応じて学校から連
津波注意報	絡します。	5 / 0	絡します。

【病棟生】

病棟生は以下のように行動します。臨時休校、授業実施、保護者連絡等の対応は通学生と同様です。

在棟中	○病棟職員の指示に従う。落ち着いた後、学校は病院に児童生徒の様子を確認する。		
	○教職員の指示に従い、安全な場所へ避難する。落ち着いた後、学校は病院の状況を確認する。授業		
在校中	を打ち切る場合は帰棟に連絡をし、教職員の誘導で病棟に戻る。		
	○院内学級は病棟職員の指示に従い、授業を中止し、教職員は帰校する。		
登校中	○安全な場所に一時避難して身の安全に努める。病棟又は学校の安全であると判断する方へ向かう。		
下校中	付添う教職員は病棟および学校に児童生徒の状況を報告する。		

☆善通寺支援学校 電話番号

0877-62-763I

☆電話がつながらない場合の連絡メールアドレス

zen-s01@kagawa-edu.jp

(メールには学部、学年、氏名とメール送信者名を記入してください。)

☆「災害用伝言ダイヤル 171」の利用方法

- Ⅰ. | 7 | をプッシュする。(音声で案内が流れる。)
- 2. 2 (再生) をプッシュする。
- 3. 学校の電話番号 0877-62-763 | をプッシュする。
- 4. | |をプッシュする。(ダイヤル式電話機の場合は不要)
- 5. 学校の教職員が録音したメッセージが流れます。